

作成日：2016年08月05日

改訂日：2016年08月05日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：NO SOLDER

製品番号 (SDS NO)：AG-NS001

供給者情報詳細

供給者：AgIC 株式会社

住所：東京都文京区本郷 5-25-18 ハイテク本郷ビル 1F

電話番号：03-3815-8333

FAX：03-6685-3049

緊急連絡先電話：03-3815-8333

2. 危険有害性の要約

製品の GHS 分類、ラベル要素

GHS 分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分 2

呼吸器感作性：区分 1

皮膚感作性：区分 1

発がん性：区分 2

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：区分 1

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：区分 1

環境有害性

水生環境有害性（急性）：区分 2

水生環境有害性（長期間）：区分 3

(注) 記載なき GHS 分類区分：該当せず / 分類対象外 / 区分外 / 分類できない

GHS ラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

強い眼刺激

吸入するとアレルギー、ぜん息または、呼吸困難を起こすおそれ

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

発がんのおそれの疑い

臓器の障害

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

水生生物に毒性

長期継続的影響によって水生生物に有害

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：

混合物

化学的特定名：変成シリコーン系弾性接着剤

成分名	含有量 (%)	CAS No.	化審法番号
変成シリコーン	10-20	非公開 / 未登録	非公開 / 未登録
銀およびその水溶性化合物	35	7440-22-4	-
ニッケルおよびその化合物	22	7440-02-0	-
シリカ	10-20	非公開 / 未登録	非公開 / 未登録
パラフィン	1-10	非公開 / 未登録	非公開 / 未登録

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

銀およびその水溶性化合物，ニッケルおよびその化合物，シリカ

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

銀およびその水溶性化合物，ニッケルおよびその化合物，シリカ

化管法「指定化学物質」該当成分

銀およびその水溶性化合物，ニッケルおよびその化合物

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

皮膚（又は髪）に付着した場合

多量の水と石けん（鹸）で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項

特別な処置が必要である。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火を行う者の保護

防火服 / 防災服 / 耐火服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

皮膚に触れたり眼に入らないように、不浸透性手袋などの保護具を着用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。

粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。

安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

指定温度以下の温度で保管すること。涼しいところに置くこと。

上限保存温度 :10℃

下限保存温度 :5℃

冷蔵保管。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

(ニッケルおよびその化合物)

日本産衛学会 (1967) 1mg/m³

(銀およびその水溶性化合物)

日本産衛学会 (1991) 0.01mg-Ag/m³

(ニッケルおよびその化合物)

ACGIH(1996) TWA: 1.5mg/m³(l) (皮膚炎; じん肺)

(銀およびその水溶性化合物)

ACGIH(1992) TWA: 0.1mg- 金属 Ag/m³ (銀皮症)

ばく露防止

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡 / 顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状：液体

色：淡黄色

臭い：弱い特有臭

引火点：81°C

比重 / 密度：2.35g/cm³

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件 / 取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性データなし

局所効果データなし

感作性

呼吸器感作性

[日本公表根拠データ]

(ニッケルおよびその化合物) cat.1; MAK/BAT No43, 2007

皮膚感作性

[日本公表根拠データ]

(銀およびその水溶性化合物) cat.1; ACGIH, 2001

(ニッケルおよびその化合物) cat.1; NITE 初期リスク評価書 ver. 1.0, No. 69, 2008

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[日本公表根拠データ]

(ニッケルおよびその化合物)

IARC (1990) Gr.2B et al

(ニッケルおよびその化合物)

IARC-Gr.2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない

(シリカ)

IARC-Gr.3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

(ニッケルおよびその化合物)

ACGIH-A5(1996) : ヒト発がん性の疑いはない

(ニッケルおよびその化合物)

EU-発がん性カテゴリ 2; ヒトに対する発がん性が疑われる物質

労働基準法

ニッケルおよびその化合物

生殖毒性データなし

催奇形性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延 / 慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

[区分 1]

[日本公表根拠データ]

(銀およびその水溶性化合物) 呼吸器系 (ACGIH, 2001)

(ニッケルおよびその化合物) 呼吸器、腎臓 (NITE 初期リスク評価書 No. 69, 2008)

[区分 3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(パラフィン) 気道刺激性 (PATTY 5th, 2001)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

[区分 1]

[日本公表根拠データ]

(銀およびその水溶性化合物) 眼 (ACGIH, 2001)

(銀およびその水溶性化合物) 呼吸器：吸入 (HSDB, 2003)

(ニッケルおよびその化合物) 呼吸器 (NITE 初期リスク評価書 No. 69, 2008)

吸引性呼吸器有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生生物に毒性

長期継続的影響により水生生物に有害

水生毒性 (急性)成分データ

[日本公表根拠データ]

(パラフィン)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50 = 0.011 mg/L/48hr (環境省生態影響試験, 2004)

水溶解度

(ニッケルおよびその化合物)

溶けない (ICSC, 2001)

(銀およびその水溶性化合物)

溶けない (ICSC, 1997)

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

(パラフィン)

log Pow = 6.5 (PHYSPROP Database, 2011)

土壌中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物 / 容器を地方 / 国の規則に従って廃棄すること。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の分類では、特別管理産業廃棄物の廃油と廃プラスチック類の混合物で、

その処理については認可を受けた専門の処理業者に委託する。使い切った後の容器は、接着剤が乾燥固化していれば、

産業廃棄物の金属くずと廃プラスチック類の混合物になる。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

特別の安全対策

容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、破損がないように取扱い、荷崩れの防止を確実に行う。

MARPOL 条約附属書 II 改訂有害液体物質及び IBC コード

有害液体物質 (Y 類)

パラフィン

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則 / 法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機溶剤等に該当しない製品

名称表示危険 / 有害物 (令 18 条)

銀およびその水溶性化合物; シリカ; ニッケルおよびその化合物

名称通知危険 / 有害物 (第 57 条の 2、令第 18 条の 2 別表 9)

銀およびその水溶性化合物; シリカ; ニッケルおよびその化合物

化学物質管理促進 (PRTR) 法

第 1 種指定化学物質

銀およびその水溶性化合物 (35%); ニッケルおよびその化合物 (22%)

消防法

可燃性液体類 (届出数量 2m3)

じん肺法

シリカ

大気汚染防止法

有害大気汚染物質 (中環審第 9 次答申)

銀およびその水溶性化合物; ニッケルおよびその化合物

水質汚濁防止法

指定物質

ニッケルおよびその化合物

法令番号 45

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 18th edit., 2013 UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2015 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012 年)

JIS Z 7252 (2014 年)

2015 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

責任の限定について

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

十分な情報が得られなかった成分については、全ての項目を分類できないとしております。

2016 年 6 月 1 日改正の労働安全衛生法に則して作成されたものです。ただし、有害性情報につきましては、現時点における弊社の最善の知識をもって、通常可能な範囲で調査した結果に基づくものです。

2016 年 6 月 1 日以降、変更の可能性がある場合には、最新の情報に基づき作成する予定にしております。